

いざ討ち入り！浮世絵忠臣蔵

2010年12月3日（金）～12月19日（日）

（12月6、13日は休館致します。）

太田記念美術館

階	No	作者	画題	年代
1階	1	古山師重	遊女立姿図 紙本一幅	貞享～元禄(1684～1704)頃
	2	菱川派	官女立姿図 絹本一幅	貞享～正徳(1684～1716)頃
	3	長陽堂安知	立美人図 紙本一幅	宝永～正徳(1704～16)頃
	4	懐月堂派	立美人図 紙本一幅	宝永～正徳(1704～16)頃
	5	古山師政	太夫と禿図 紙本一幅	宝永～延享(1704～48)頃
	6	歌川豊国	浮絵忠臣蔵初段の図	文化(1804～18)頃
	7	葛飾北斎	仮名手本忠臣蔵 初段	文化3年(1806)以降
	8	溪斎英泉	仮名手本忠臣蔵二段目	文政(1818～30)頃
	9	歌川豊国	浮絵 忠臣蔵三段目之図	寛政(1789～1801)頃
	10	勝川春英	忠臣蔵 三たんめ	寛政前期(1789～1801)頃
	11	葛飾北斎	新板浮絵忠臣蔵第四段目	享和(1801～04)頃
	12	北尾政美	浮絵仮名手本忠臣蔵 四段目	寛政前期(1789～1801)頃
	13	勝川春章	忠臣蔵四たんめ	安永(1772～81)中期頃
	14	葛飾北斎	新板浮絵忠臣蔵第五段目	享和(1801～04)頃
	15	歌川広重	忠臣蔵 五段め	天保14～弘化4年(1843～47)頃
	16	歌川豊国	浮絵 忠臣蔵五段目之図	文化(1804～18)頃
	17	歌川豊国	浮絵忠臣蔵六段目之図	文化(1804～18)頃
	18	溪斎英泉	仮名手本忠臣蔵七段目	文政(1818～30)頃
	19	葛飾北斎	仮名手本忠臣蔵 七段目あけ屋	文化(1804～18)初期頃
	20	葛飾北斎	仮名手本忠臣蔵 七段目	文化3年以降(1806～)
	21	歌川広重	忠臣蔵 八段目	天保(1830～44)中期頃
	22	葛飾北斎	仮名手本忠臣蔵 九段目	文化3年以降(1806～)
	23	歌川豊国	浮絵忠臣蔵拾段目之図	文化(1804～18)頃
2階	24	歌川(月岡)芳年	義士姓氏禄	明治元年(1868)
	25	歌川広重	忠臣蔵 十一段目一 夜打 押寄	天保(1830～44)中期頃
	26	歌川芳虎	忠臣雪夜志	安政4年(1857)1月
	27	歌川広重	忠臣蔵 夜討二 乱入	天保(1830～44)中期頃
	28	歌川芳艶	義士夜討ノ図(矢頭与茂七他)	安政4年(1857)9月
	29	歌川芳艶	義士夜討ノ図(大星由良之助他)	安政4年(1857)9月
	30	勝川春朗(葛飾北斎)	忠臣蔵討入	天明(1781～89)頃
	31	河鍋暁斎	元禄日本錦 岡嶋八十右工門常樹 倉橋伝助武幸	明治19年(1886)2月
	32	河鍋暁斎	元禄日本錦 堀部安兵衛武庸	明治19年(1886)2月
	33	歌川豊国	浮絵忠臣蔵十一段目之図	寛政(1789～1801)頃
	34	歌川広重	忠臣蔵 夜打三 本望	天保(1830～44)中期頃
	35	歌川国芳	義士四十七人良黒橋を引取る図	弘化4～嘉永5年(1847～52)頃

36	歌川広重	忠臣蔵 夜打四 両国引取	天保(1830~44)中期頃
37	歌川広重	忠臣蔵 夜打五 引取	天保(1830~44)中期頃
38	歌川広重	忠臣蔵 夜打六 焼香場	天保(1830~44)中期頃
39	歌川国芳	大星良金ヲ始四十余人の義士本意を達し万昌山円覚寺へ引取焼香図	弘化4~嘉永5年(1847~52)頃
40	勝川春英	六代目中山小十郎の定九郎初代三樹徳次郎の勤平	天明6年(1786)5月
41	勝川春朗(葛飾北斎)	五代目市川團十郎の大星由良之助	天明7年(1787)5月
42	鳥居清長	忠臣蔵七段目	天明4年(1784)8月
43	勝川春英	三代目沢村宗十郎の大星由良之助	寛政8年(1796)4月
44	歌川豊国	初代市川男女蔵の斧定九郎	文化2年(1805)6月
45	歌川豊国	新版忠臣蔵十一段続	享和元年(1801)2月
46	歌川国貞	六代目岩井半四郎のかほよ 三代目尾上菊五郎の高の師直	天保4年(1833)3月
47	三代歌川豊国	東海道五十三次之内 吉原 となせ 小なみ	嘉永5年(1852)3月
48	三代歌川豊国	忠臣蔵銘々伝 高師直 桃井若狭之助	安政2年(1855)8月
49	三代歌川豊国	忠臣蔵銘々伝 早野勘平 鷺坂伴内	安政2年(1855)8月
50	磯田湖龍斎	やつし忠臣蔵七段目	安永(1772~81)頃
51	勝川春朗(葛飾北斎)	見立忠臣蔵 七段目	天明(1781~89)頃
52	喜多川歌麿	高名美人見たて忠臣蔵 式たんめ	寛政6~7年(1794~95)頃
53	喜多川歌麿	高名美人見たて忠臣蔵 十一だんめ	寛政6~7年(1794~95)頃
54	喜多川歌麿	忠臣蔵 初段	享和元年~2年(1801~02)頃
55	喜多川歌麿	忠臣蔵十一段目	享和元年~2年(1801~02)頃
56	歌川国芳	蝦蟇手本ひやうきんぐら 大序・二段目	弘化4年(1847)頃
57	歌川国芳	蝦蟇手本ひやうきんぐら 三段目・四段目	弘化4年(1847)頃
58	歌川国芳	蝦蟇手本ひやうきんぐら 七段目・八段目	弘化4年(1847)頃
59	歌川国芳	義士夜討人形之図	安政3年(1856)2月
60	歌川芳虎	誠忠義士二十三騎木像	明治2年(1869)4月
61	歌川芳虎	誠忠義士二十四騎木像	明治2年(1869)3月
62	歌川芳虎	義士四拾七人之内 徳田孫太夫重盛像	弘化4~嘉永5(1847~52)頃
63	歌川芳虎	義士四拾七人之内 矢間新六光風像	弘化4~嘉永5(1847~52)頃
64	歌川豊国	誠忠大星一代話(三代目沢村宗十郎)	弘化4~嘉永5(1847~52)頃
65	三代歌川豊国	忠臣蔵九段目	嘉永5年(1852)10月
66	三代歌川豊国	誠忠義士傳 原惣右工門元辰 市川團蔵	元治元年(1864)7月
67	三代歌川豊国	誠忠義士伝 倉橋伝助武幸 市川九蔵	元治元年(1864)7月
68	豊原国周	三十六花艸の内 桜草 斧さた九らう	慶応2年(1866)3月
69	豊原国周	三十六花艸の内 秋海道 早野かんへい	慶応2年(1866)3月
70	歌川広重	新版浮絵築地御堂之図	文政~天保(1818~44)頃
71	歌川広重	東都名所 芝愛宕山上之図	天保(1830~44)頃
72	歌川広重	東海道 三 五十三次 川崎	弘化4~嘉永5年(1847~52)
73	歌川広重	江都名所 深川富岡八幡	天保(1830~40)頃
74	歌川広重	名所江戸百景 両ごく回向院 元柳橋	安政4年(1857)5月閏
75	溪斎英泉	江戸八景 両国橋の夕照	天保14~弘化4年(1843~47)
76	歌川広重	江都名所 永代橋之図	天保(1830~44)頃
77	溪斎英泉	江戸高輪之景	天保前期(1830~44)頃